



教室・講座

**地域問題を考えよう
中央生涯学習センターで
成人講座**

▽日時 2月17・24日、3月2・9日。午後1時30分～3時30分。全4回。
▽会場 中央区。
▽内容 「自分たちの地域の問題と向き合おう」と題した、地域の愛着や帰属意識の希薄化が進む今、地域コミュニティの役割、個人が果たす役割りなどを考える講座。
▽対象 市内に在住または通勤している成人。
▽定員 抽選30人。
▽申込 1月25日までに、直接またははがき・Eメール（講座名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢・性別を明記）

で、〒320-0806中央1丁目1-13、中央区(632)6331、
☒ u47090100@city.utsunomiya.tochigi.jp。

**南図書館おはなし
ボランティア養成講座**

▽日時 説明会 1月29日午前10時～11時。講座 2月5・12・19・26日、3月4・11日。午前10時～正午。全7回。
▽会場 南図書館(雀宮町)。
▽内容 おはなしボランティアとしての活動に必要な基礎的知識、絵本の読み聞かせや素話(ストーリーテリング)などについての講習と実習。

▽対象 子どもと本が好きで、南図書館でおはなしボランティアとして活動できる人。
▽定員 先着25人。
▽申込 1月7日午前9時30分から、電話で、南図書館(653)7609へ。

**人材ががやきセンターの
各種講座**

1 かがやき塾 ときめき大人の教養講座
▽日時 1月27日(水)、2

本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用無料、申込不要。
HP ホームページ、Eメールアドレス、地域自治センター
出 出張所、生涯学習センター、まなびの表参道スクエア、地域コミュニティセンター、市民活動センター

**宇都宮の伝統文化を分かりやすく解説
宇都宮の伝統文化講座**

▽期日・内容 下の表の通り。
▽時間 午後1時30分～3時。
▽会場 清原区(清原工業団地)。
▽対象 市内に在住で、3回以上出席できる人。
▽定員 先着30人。
▽申込 1月6～15日に、電話で、伝統文化連絡協議会事務局(文化課内) ☎(632)2768へ。

期日	内容
1月21日	「暮らしの中の伝統文化」と題した小川聖さん(宇都宮伝統文化連絡協議会副会長)による講話。
1月28日	「郷土の食文化」と題した柏村祐司さん(宇都宮伝統文化連絡協議会顧問)による講話。
2月4日	「宮の祭り・お天祭」と題した柏村祐司さん(宇都宮伝統文化連絡協議会顧問)による講話。
2月18日	「宇都宮の年中行事」と題した篠崎茂雄さん(宇都宮伝統文化連絡協議会会員)による講話。
2月25日	「宮の誇れる文化財 屋台・山車・天棚」と題した池田貞夫さん(宇都宮伝統文化連絡協議会会長)による講話。

3月3日(水)。午前10時～正午。全2回。
▽会場 人材ががやきセンター。
▽内容 今さら聞けないお坊さんのぶっちゃけ話や食品ロスについての話など。

2 お母さん、お父さんのための「思春期」講座
▽日時 2月20日(土)午前10時～正午。
▽会場 総合コミュニティセンター(明保野町)。
▽内容 心身の成長とともにさまざまな課題に直面し、

不安や悩みを抱えている思春期の子どもの現状を知り、自立に向けた支援について考える。
▽対象 市内に在住または通勤している成人。
▽定員 1 先着40人 2 先着30人。
▽申込 直接または電話・送付・ファクス・Eメール(講座名・郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢を明記)で、1月5～20日 2 1月5日～2月12日(必着)に、〒320-

**ケイリンが初めての
あなたのための初心者講座**

086中央1丁目1-13、人材ががやきセンター(中央区4階) ☎(632)6332、FAX(632)6336、☒ u4606@city.utsunomiya.tochigi.jp。
▽日時 ①1月29日(金)②1月30日(土)、午前10時30分～午後2時30分。
▽会場 宇都宮競輪場(東戸祭1丁目)。
▽内容 競輪のルール説明

◎お薦め本の書評合戦ビブリオバトル 1月7日(日)午後2時～▽会場 南図書館▽内容 お気に入りの本を持ち寄って、その面白さについて5分程度のプレゼンテーションを行い、どの本が一番読みたくなったかを聴衆者の多数決で決定する書評イベント▽定員 ①プレゼンテーション参加者=先着8人②聴衆者=先着50人▽申込 ①1月6日午前9時30分から、直接または電話で南図書館 ☎(653)7609へ。②不要。

やレース観戦、車券の購入体験などを通して、競輪の楽しさや面白さを体感する。また、選手と一緒のランチタイムや豪華景品が当たるゲームも開催。

▽定員 各抽選30人。
▽費用 車券購入費(実費)。
▽申込 1月18日までに、ファクスまたはEメール(郵便番号・住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢・希望日を明記)で、下野新聞アドセンターFAX(625)1089、keirin@shimotsuke.jpへ。

サン・アビリティーズで トルペイント教室

▽日時 2月6日(土)午後1時30分～3時30分。
▽会場 サン・アビリティーズ(屋根板町)。

▽対象 障がいのある人を優先。
▽定員 先着10人。
▽費用 2000円程度(材料費)。

▽申込 1月5日午前9時から、直接または電話・ファクス(講座名・氏名・電話番号を明記)で、サン・アビリティーズ ☎・FAX(656)1458へ。

催し

市文化協会の 各種催し

■会場 県総合文化センター(本町)。

■市文化協会会員展

▽会期 1月8～12日、午前10時～午後6時。ただし、8日は午後1時から、12日は午後4時まで。

▽内容 宇都宮市文化協会員の日本画・洋画・版画・書・工芸・写真作品の展示。
■合同ワークショップ

各種スポーツ教室

▽教室名・内容・日時など 下の表の通り▽会場 ブレックスアリーナ宇都宮(元今泉5丁目・市体育館)▽申込 ①往復はがきの往信に、教室名・住所・氏名・ふりがな・電話番号・年齢・託児希望の有無(有の場合は子どもの氏名・ふりがな・生年月日)を、返信に、郵便番号・住所・氏名を書き、1月10日(消印有効)までに、〒321-0954元今泉5丁目6-18、市スポーツ振興財団へ。②1月4日午前9時から、電話で、市スポーツ振興財団 ☎(663)1611へ▽その他 はがき1枚で複数人申し込み可。子ども連れの参加不可。

教室名・内容	日時	対象・定員・費用など
①バレトン教室 バレエ・ヨガ・フィットネスの要素を取り入れたシェイプアップエクササイズ	2月23日、3月1・8・15・22日。午前9時40分～10時40分。全5回	一般 抽選50人 2,500円 託児あり(2歳以上の未就学児、2,000円)
②スポーツ健康体力相談(2月分) 目的・体力に合わせたトレーニングメニューの提供	2月3・17・24日、午後1時30分～3時	一般 先着12人 500円

▽日時 1月10日(日)午後1時～2時30分。

▽内容 「あなたも今日は陶芸家」と題した合同ワークショップ。
▽費用 500円(材料費)。

■合同ギャラリートーク
▽日時 1月10日(日)午後3時～4時30分。
■市文化協会 ☎(632)2746

旧篠原家住宅で おしるこ販売と 夜間特別公開

国指定重要文化財の旧篠原家住宅で、初市に合わせ、おしるこの販売と夜間特別公開を行います。

■日時 1月11日(月・祝)。

■会場 旧篠原家住宅(今泉1丁目)。

■おしるこ販売

▽時間 午後3時～。なくなり次第終了。
▽費用 1杯100円。

■夜間特別公開

▽時間 午後5時～9時(入館は午後8時40分まで)。
▽費用 大人100円、小・中学生50円(入館料)。市内の高校生以下は無料。

■文化課 ☎(632)2768、旧篠原家住宅 ☎(624)2200

南図書館でエンター テインメントショー

▽日時 2月28日(日)午後2時～3時。

▽会場 南図書館(雀宮町)。
▽内容 「マイムとオペラのおもしろステージ・いつもとなりに」と題した、青い卵(オペラ歌手MARIAと道化師YAMAのユニット)による、オペラとパントマイムのエンターテインメントサイレントコメディ。

▽定員 先着40人。
▽費用 2000円(観覧料)。3歳児未満は無料。

▽申込 1月28日午前9時30分から、費用を添えて、直接、南図書館、または電話で、宇都宮子ども劇場 ☎(680)4005へ。

■南図書館 ☎(653)7609

文化財防火デーに 文化財火災消防訓練

▽日時 1月20日(水)午後1時30分～。荒天時は中止の場合あり。
▽場所 医王寺(石井町)。

▽内容 文化財の火災消防訓練。
■文化課 ☎(632)2766

■古文書解説講座 古文書にチャレンジ ▽日時 1月17日(日)午後1時30分～3時▽会場 中央図書館(明保野町)▽内容 西村陽子さん(県立文書館職員)による、「村の取り決めから見る江戸時代の年貢と村人との関わり」をテーマに、古文書解説を学ぶ▽対象 市内在住の人▽定員 先着50人▽申込 1月5日午前9時30分から、直接または電話で、中央図書館 ☎(636)0231へ。

市民俳歌柳壇

ミヤリーマークは
ジュニアの句・首です。

柳壇 荒井宗明 選

◎選評 昔、場末の酒屋では盛り切りと呼ぶ酒を飲ませた。これは盛りつきりという意味で、酒の銘柄ではない。客の多くは、仕事帰りの職人たちで、時にはサラリーマンなども交じっていた。料理屋ではないから、徳利や猪口はない。代わるものとして、一合のコップか升、料理に代わるのは塩か味噌、酒のお代わりは酒樽から直接注いでくれ、受け皿に溢れたのは「おまけ」で、これがとても嬉しかったという…。

無欲にはまだまだなれぬ宝くじ
平松本町 鶴牧美佐子

東京の空に漬れた夢いくつ
池上町 堂前登喜子

肩書きはどうであろうとコップ酒
●南町 小島 澄子

食べながら痩せる話も女かな
錦2丁目 鈴木 功

節くれた指で夫婦のいい話
古賀志町 天貝 久子

歌壇 安野登美子 選

一面に白しろしろのそばの花
季節かさねて想ひ出は濃し
富士見が丘4丁目 福田 和子

背に負いし孫は並んで歩を合わせ
歩いてくれる青年となる
緑2丁目 片嶋 青水

高速の車と逆に走り去る
路側の紅葉つかの間の秋
下田原町 五十嵐由美子

そのまさか迷路で出合う道しるべ
齢の路に撒く清め塩
弥生1丁目 大河原信昭

俳壇 星田一草 選

冬の陽に足裏かざしてマンガ読む
●平松本町 伊藤 安

◎選評 少女であろうか。小春の窓辺での日光浴。透き通るような白い素足が見えてくる。「マンガ読む」の措辞から、くすぐったいような明るさが伝わってくる。太陽の恵みを楽しみながらのくつろいだ様子が面白い。

新蕎麦の貼り紙古き格子戸に
花房1丁目 藤牧 淑子

柿たはは街道辻の地藏様
江曾島本町 中村 元吉

木の実独楽回して爺の好き日なり
下栗町 大塚 榮子

くもり空長ぐつはいて雪を待つ
豊郷中央小 増田 朱華

戸祭2丁目 林 佳子

今月は
初市

うつつのみやなぜなに?

うつつのみやにまつわる「はてな」をミヤリーと友達のハッピーが紹介するよ。

「初市」
について教えて



ハッピー、あけましておめでとうーお正月だし、新年を感じられるお出掛けがしたいなあ。

じゃあ、上河原通りで行われる「初市」はどうか。毎年1月11日、露天がずらりと立ち並び宇都宮の新年の風物詩だよ。

なにになに？楽しそうだねーどんなものが売っているの？
ダルマ・豆太鼓・黄ぶななどの縁起物をはじめ、食べ物なども売っているよ。たくさんの人で、体も温まりそうなくらいの熱気なんだ。

すごいね。昔からやっていたのかな？

うん。昔から上河原通りで市は行われていたんだけど、参勤交代の通行に支障があるという理由で、寛永11年(1634年)以降、隣町で行うことになったんだ。その後、1月11日の初市だけ今の場所で行うようになって、現在まで名残で残っているんだよ。

ハッピーって本当に物知りだね！初市行ってみようって。



ミヤリー

◎俳歌柳壇 応募方法 1人に付き俳句3句、短歌3首、川柳3句以内。対象は市内在住の人で、未発表作品に限ります。はがきに、作品・住所・氏名・ふりがな・応募する壇名を書き、毎月20日(消印有効)までに、〒320-8540市役所広報広聴課へ。俳句・短歌・川柳の併記は不可。☎広報広聴課☎(632)2028